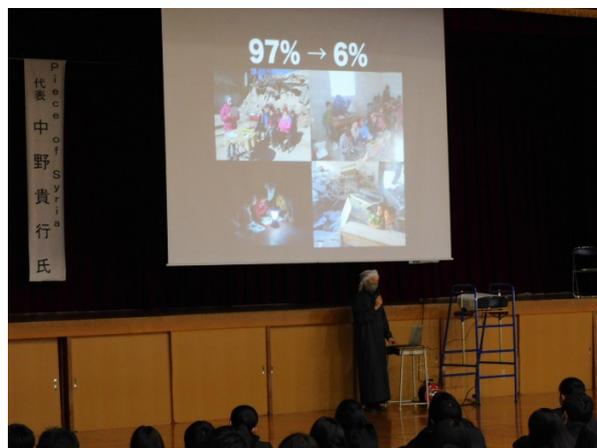


## 令和2年度 生き方講演会 中野 貴行 氏



11月18日(水)5・6時限目に本校体育館で、生き方講演会を実施しました。講師は、Piece of Syria 代表である中野 貴行氏をお招きしました。中野氏は、本で見た飢餓で苦しむアフリカの子ども写真に衝撃を受け、「世界を平和にし、世界の人を幸せにするために働きたい」と小学校の卒業文集に書かれ、その夢の実現のために2008年～10年シリアにて青年海外協力隊として母子保健活動に従事されました。当時のシリアでの平和で豊かな暮らしに感銘を受け、帰国後、イベントの企画や学校での講演活動を行いながら、自分の目で確かめること、夢の大切さを伝える活動をされました。その後、シリアの戦争が長期化したのを受けて2015年から中東・欧州にてシリア難民・難民支援団体などから話を聞く旅をされ、2016年よりシリア支援団体「Piece of Syria」を立ち上げ、最も支援が入りにくいシリア国内への教育支援とメディアが伝えていない「今と昔のシリア」を伝えるために全国で講演活動や写真展を精力的に行っておられます。今回の講演では、「中東シリアから学んだ幸せに生きるヒント」と題し、「身近な人と幸せに暮らす」「なりたい自分という夢をもつこと」「今と昔のシリア」をご自身の体験から分かりやすく話していただき、講演会の最後には『幸せは「なる」ものではなく「気付く」もの』という言葉をお教えいただきました。一人一人が夢を実現するために前向きに頑張っていこうという思いを抱かせていただいた素晴らしい講演会でした。

### <生徒の感想より抜粋>

- ・ 当たり前と思っていたことこれら全ては本当に幸せなことだったのだと思いました。
- ・ 人生は時間ということをお頭において1分1秒を大切にこれから先の人生を過ごしていきたい。
- ・ 一人一人物事の捉え方は違うけれど、それぞれをハッピーな方に捉えるだけで人生って変わりそうだと感じました。
- ・ いつもの自分の当たり前はどこかの国では当たり前じゃなくて自分の見ている世界はとても狭いんだなと思いました。